

農協役員室で——ネズミ盗聴記

元農協学園長
秋田 義信



農協の役員室。今日も油売りと放送局とマムシが来ている。いずれも家の中では「余され人」である。

マムシ「誰だ。この部屋の入口に、コロナ、入るべからず」と貼っているのは「

油売り「なぜ、フグレデ言っているんだ。オメエ、コロナだが」放送局「コロナではないが、ウクライナにロシアの軍隊がおしかけて行って、大変な騒動さわごうになっているな——」

油売り「マムシに向かって「プーチンの目つき、オメエに似ているよ」

放送局「あの人は若いとき、刑事のような仕事をしていたぞうだ。だから今も、ああいつ目つきだべ。ロシアの軍隊がウクライナの教会

にまで大砲を撃っているようだが、バジが当たるよ。いろいろなリクツをつけているが——」

マムシ「ウクライナの人々がポーランドやドイツなどへ逃げて行っているな——」

油売り「昔からドイツはロシアを嫌っている国だから——」

放送局「ウクライナが攻撃されているために石油が高くなって……」マムシ「山の木を伐ってスミヤギ(木炭)でもやるか——」

油売り「オメエ、スミ、焼けるか。カマ、作れるか」マムシ「ジサマから聞くな」

